

溶連菌性咽頭炎

・処方された抗生物質（抗菌薬）を飲み始めて24 時間以上経過し、熱が下がって元気になれば登園・登校は可能です。

・通常はサワシリン（ワイドシリン）を10日分処方します。しっかり溶連菌を叩くために、最後まで飲み切ってください。

・抗生物質を飲み始めて48 時間以上経過しても改善しない場合は再度受診して下さい。
まれに、溶連菌感染症の1-2 か月後に急性糸球体腎炎を発症することがあります。急におしっこが出なくなった、濃いウーロン茶みtain色の尿が出た（注1）、顔がむくんできたなどの症状が出た場合は再度受診して下さい。

（注1） 腎炎で認める血尿は赤くありません。見た目は濃い茶色になります。

